

令和6年度

経過観察指標に係る年次報告書(案)

令和 年 月

富士山世界文化遺産協議会

はじめに

「富士山」においては、「ヴィジョン・各種戦略」に定めた経過観察指標の拡充・強化及び「富士山包括的保存管理計画」に定めた観察指標に基づき、モニタリングを実施している。

富士山世界文化遺産協議会は、年1回、モニタリング結果の報告書を作成し、富士山世界文化遺産学術委員会の助言や富士山世界文化遺産協議会作業部会の意見を踏まえ、協議会の承認を得る。

この報告書には、「富士山包括的保存管理計画」第10章に定めた観察指標(目次3～5)の結果を記載し、富士山世界文化遺産協議会としての全体の総括(目次6)をしている。

「7 資産及び周辺環境に関する現状の変更」については、構成資産の管理等に携わる市町村、資産所有者等が、他の構成資産の情報を共有するため掲載している。

目次

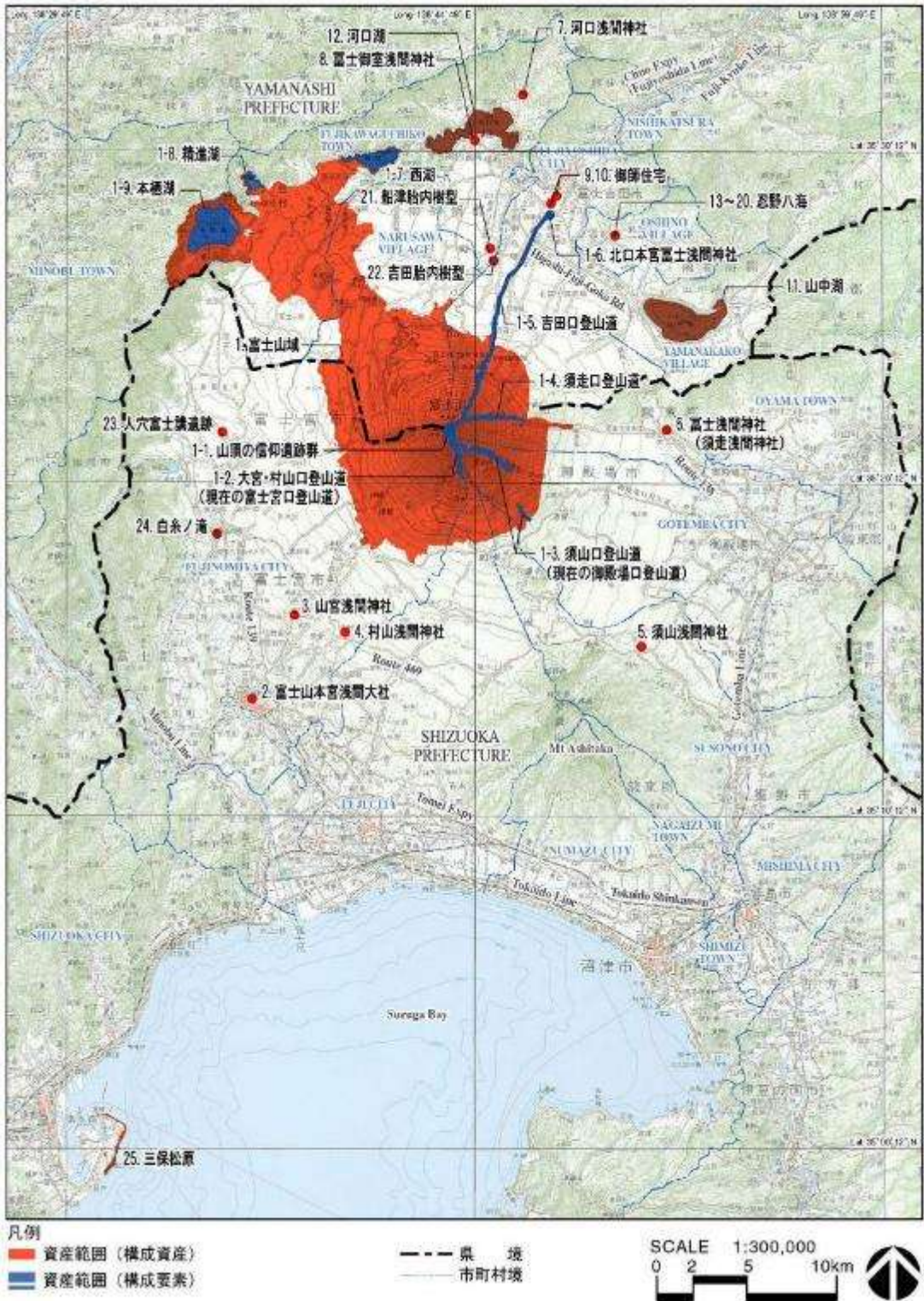
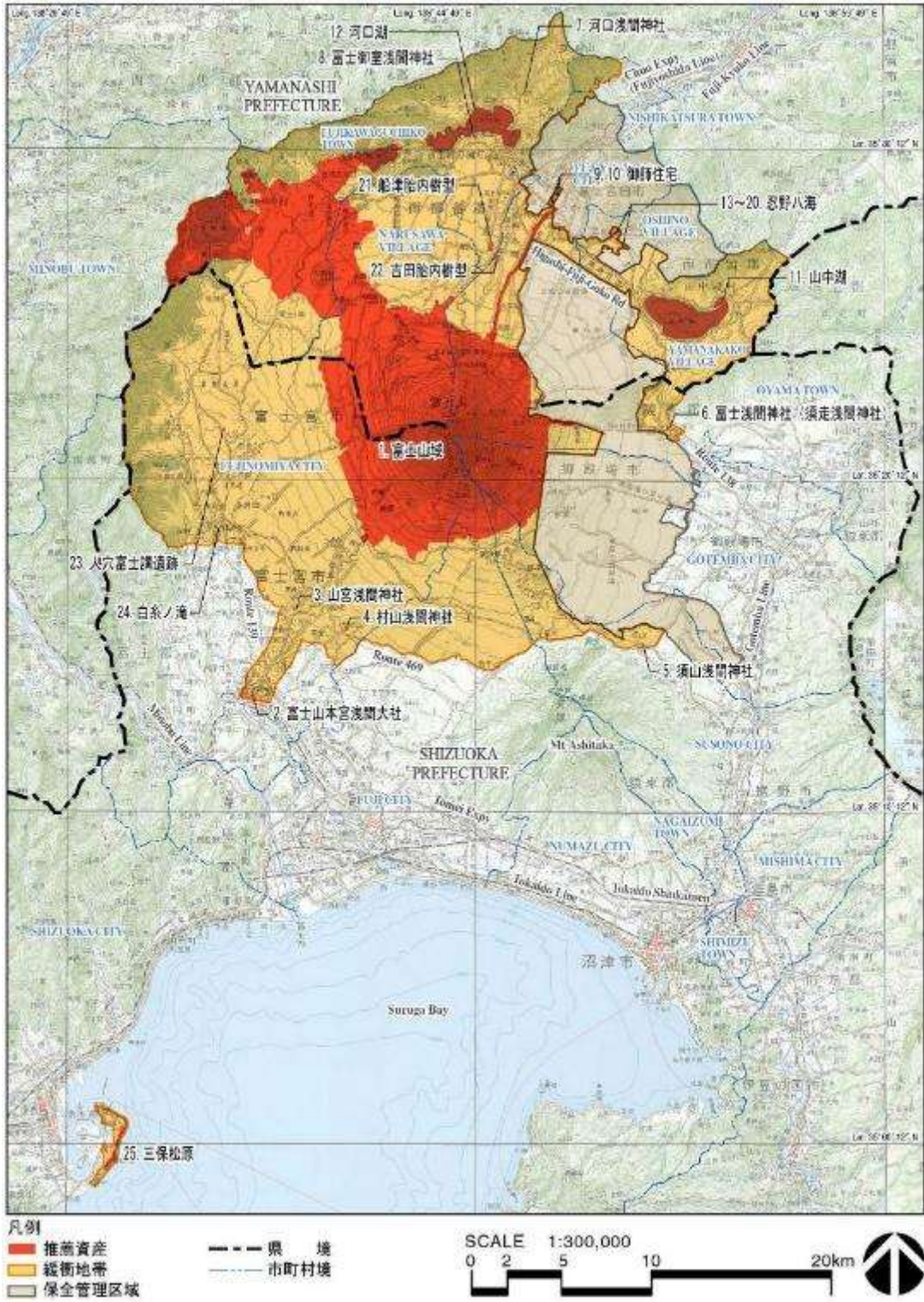
1 基本情報	1
2 保護(指定等)状況	2
3 「資産及び周辺環境の保護」に関する観察指標	3
4 「各構成資産及び構成要素の保護」に関する観察指標	8
5 「顕著な普遍的価値の伝達」に関する観察指標	9
6 総括	12
7 構成資産及び周辺環境における現状の変更	13
参考資料1 定点観測地点からの展望景観の変化	15

1 基本情報

構成資産、緩衝地帯及び保全管理区域の範囲図

構成資産及び構成要素の位置図

範囲



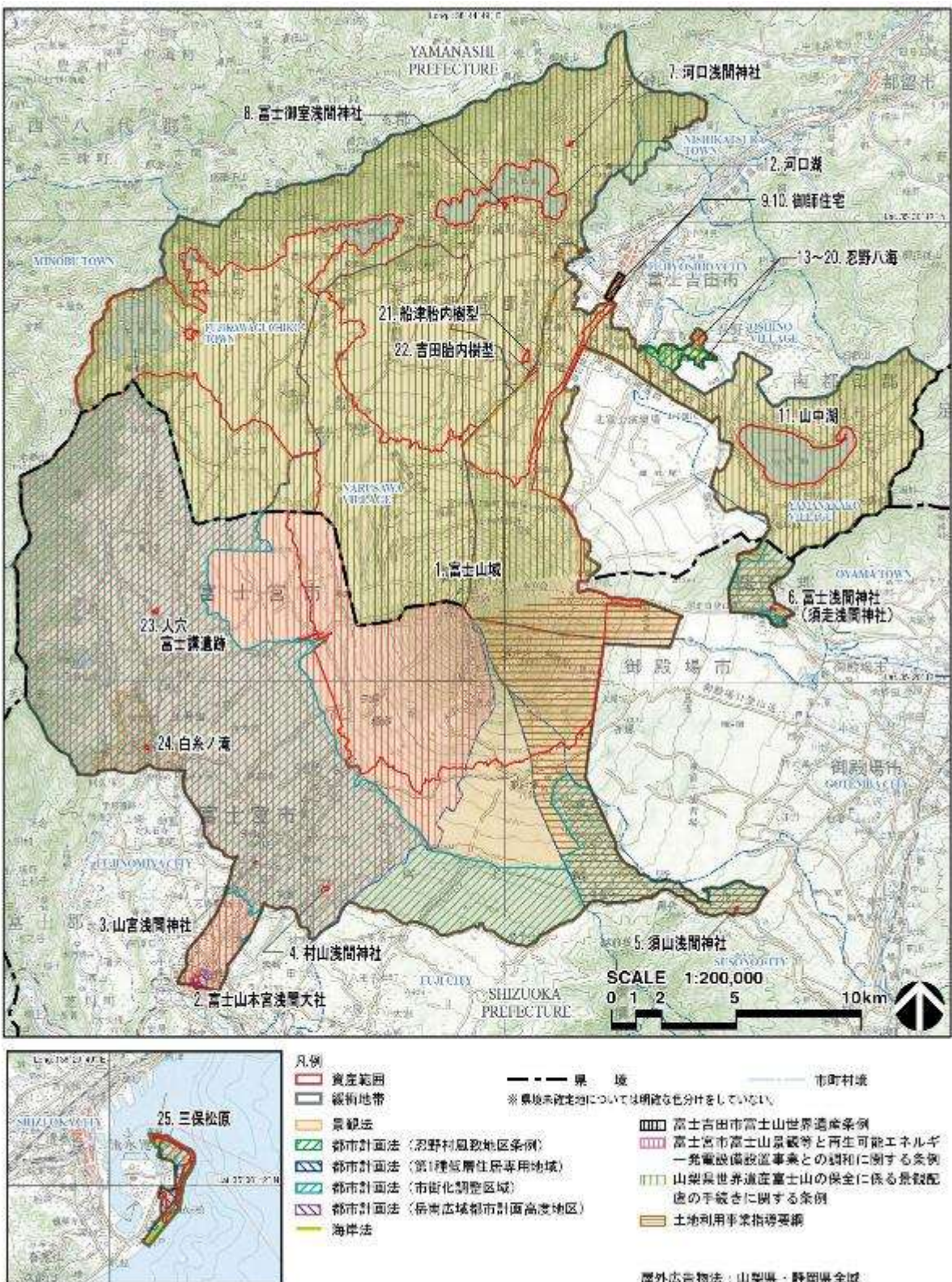
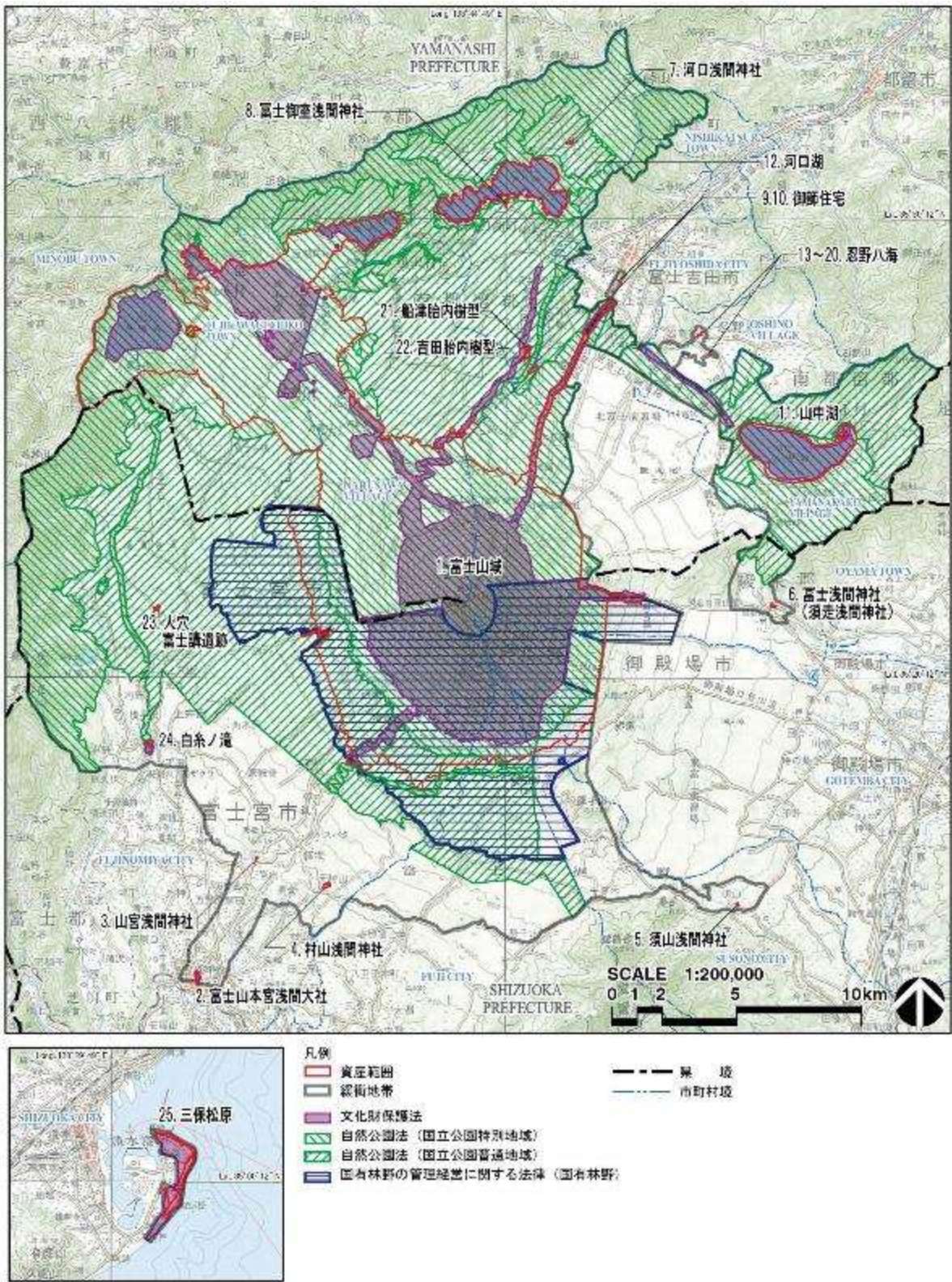
構成資産の面積 (ha)	緩衝地帯の面積 (ha)	保全管理区域の面積 (ha)
20,702.1	49,627.7	20,291.5

2 保護（指定等）状況

全体の法規制図1

全体の法規制図2

範囲



3 「資産及び周辺環境の保護」に関する観察指標

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和6年度の 結果	令和5年度の 結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
開発・都市基盤 施設の整備に よる影響	1都市基盤施設の 整備による影響	a)電線の地中 化延長	電線の地中化の延長状況 について把握する。	富士吉田市、身延町、西桂町、忍野村、山 中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、静岡市 (三保松原周辺)、沼津市、三島市、富士宮 市、富士市、御殿場市、裾野市、清水町、 長泉町、小山町内で実施された事業	年度末の総延長距離(km) ※累計	毎 年	山梨県 静岡県	山 2.2km 静 0.7km 累計延長 74.52km	山 1.4km 静 0.0km 累計延長 71.62km	(山梨県)国の事業再開に 伴い、前年度に比べ緩衝地 帯内の整備延長が増えた。 (静岡県)R8に向けても延長 計画あり。引き続き無電柱化 事業を推進。
		b)遺産影響評 価の実施	開発行為者より情報提供を うけた件数等について把握 する。	全構成資産 25 件	世界遺産「富士山－信仰 の対象と芸術の源泉」遺産 影響評価マニュアル 20 ペ ージ5(16)の規定に基づ き、市町村法令等所管課 が捕捉した事業の件数を 報告する。 ※山梨県景観配慮条例に よる捕捉件数を含む	毎 年	山梨県 静岡県 市町村	レベル1 山:43 件 静:162 件 レベル2以上 山:1 件 静:0件	レベル1 山:33 件 静:134 件 レベル2以上 山:1件 静:0件	レベル1:無視できる程度 の変更／レベル2:小規模 な変更／レベル3:大規模 な変更 ※詳細は遺産影響評価マ ニュアル別紙4を参照。 (山梨県)富士吉田口下山 道の退避壕設置
自 然 環 境 の 変 化	2酸性雨	b)大気汚染 に係る環 境基準達 成率(二酸 化硫黄、二 酸化窒素)	大気の時常監視を行い、大 気の二酸化硫黄、二酸化窒 素含有量を測定する。	一般環境大気測定局:富士吉田合同庁 舎、富士宮市立山宮小学校、富士市立大 淵中学校、裾野市民文化センター、御殿場 市役所、静岡市立三保第一小学校	二酸化硫黄の日平均値の 2%除外値の最大値、二酸 化窒素の日平均値の年間 98%値の最大値	毎 年	山梨県 静岡県	二酸化硫黄 山 0.001ppm 静 0.003ppm 二酸化窒素 山 0.01ppm 静 0.011ppm	二酸化硫黄 山 0.004ppm 静 0.002ppm 二酸化窒素 山 0.01ppm 静 0.011ppm	環境基準を超える箇所は ない。 ※環境基準 二酸化硫黄:0.04ppm 以下 二酸化窒素:0.06ppm 以下
	3気候温暖化	c)植生調査	1m×10m の永久方形枠に 1m×1m のサブコドラート 10 個を設け、出現種、植 被率等を記録する。	モニタリングサイト 1000 高山帯調査 富士山 サイトで設定されたプロット(山頂付近 A)	富士山山頂周辺の平均植 被率	おお よそ 5年	環境省	—	—	平成 27 年度:1.5% 令和4年度:3.7%
		d)森林限界の 変動	森林限界線に地点を定め、その位置の時間的変 化を観測する。また、航空 写真を用いて時間的変化 を観測する。	富士スバルライン五合目青草洞門付近	定点地点からの空中写真 による森林限界線の変化	おお よそ 5年	試験研究機関	雪崩による 森林のかく 乱がわずかに みられる。	雪崩による 森林のかく 乱がわずかに みられる。	半島状植生の1つの植生 指数の季節変化を比較した 結果、大きな変化は見られ なかった。昨年度も報告 されたカラマツの身長成 長の増加は温暖化の影響 である可能性が高いこと から、今後もモニタリン グを継続する予定。
		e)気温の経年 変化	大気の時常監視を行い、気 温の変化を観測する。	富士山頂	年平均気温(日平均) ※単年	毎 年	気象庁	-4.2℃	-4.9℃	年平均気温は前年と比較 して+0.7℃と上昇幅もやや 大きく、観測史上最高を 記録している。

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和6年度の 結果	令和5年度の 結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
自然環境の変化	4野生動物及び病虫による影響	f)森林の病虫獣害による被害面積	森林における病虫獣害による被害面積の把握を行う。	国有林並びに構成資産及び緩衝地帯に所在する市町村の森林	病虫獣害による被害面積 ※単年度	毎年	林野庁 山梨県 静岡県	病虫害 山 183.4ha 静 10.2ha 獣害 山 3.32ha 静 3.47ha	病虫害 山 220.91ha 静 10.84ha 獣害 山 0.67ha 静 7.5ha	(山梨)カシノナガキクイムシによる被害木本数は、前年の被害木から周辺に拡大したために増加したと考えられる。被害拡大防止対策として、粘着シート被覆による駆除を実施している。松くい虫被害は、前年度比較でやや減少したが、長期的には増加傾向にある。 獣害被害は、前年度比でシカ・クマによる被害が増加したが、長期的には減少傾向にあり、特にシカによる被害の減少は管理捕獲等被害対策の効果であると推察される。 (静岡)ナラ枯れの新たな被害無し。 獣害被害は、ノネズミ・シカ被害について薬剤散布や獣害防護柵設置等の対策を講じており、被害面積は減少している。
	5噴火	g)火山活動の観測	地震計、傾斜計、GNSS等による火山活動の観測を行う。	富士山の火山活動観測点が設置されている範囲	噴火警報、火口周辺警報の発表件数 ※単年度	随時	気象庁 山梨県 静岡県 試験研究機関	0 件	0件	大きな変動はない。防災訓練を行い、情報伝達などの確認を行った。
	6土砂災害	h)土砂災害・崩壊地形の調査	航空測量等により大沢崩れ周辺ほかの地形測量を行い、土砂災害・崩壊地形の調査を行う。	大沢崩れ	土砂流出量(千m³) ※単年度	随時	国土交通省	97 千m³	248 千m³	令和 5年に溪床部に堆積された土砂の流出が極めて活発な一年であったと言える。
自然災害	7地震	i)前兆現象の観測	地震計、体積歪計、傾斜計等による前兆現象の観測を行う。	南海トラフ地震の地域(平成 29 年 10 月 31 日までは東海地域)の地震・地殻変動の観測網の範囲	南海トラフ地震に関する情報(異常な現象観測)の発表件数 ※単年度	随時	気象庁 山梨県 静岡県 試験研究機関	4 件	0件	2度の地震に伴い、南海トラフ地震臨時情報が発表されたが、大きな変動はなかった。防災訓練を行い、情報伝達などの確認を行った。

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和6年度の 結果	令和5年度の 結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
自 然 災 害	8自然災害による 建造物等や景観 への影響	j)文化財き損 届件数	文化財のき損届の件数による被害の把握を行う。	構成資産内に所在する指定文化財	受理件数 ※単年度	毎年	山梨県 静岡県 市町村	山 2件 静 5件	山 0件 静 6件	①・②北口本宮富士浅間神社 ・降雪の重みによる落枝及び石灯籠の破損。 →除雪後に落枝の撤去を実施。石灯籠の修理は令和7年度に実施予定。 ③・④・⑤富士山城 ・一般県道足柄停車場富士公園線(ふじあざみライン)の崩壊 →雨水等による浸水防止する応急対応を実施。 ・六合目から八合目までの2,192mに渡り、170カ所の白色塗料による着色。 ・八合目から山頂にかけて推定 100 カ所に及ぶ白色塗料による落書き被害 →関係者と協議の上、塗料を消去し原状回復とする予定。 ⑥人穴富士講遺跡 ・土留め部分の破損 →復旧を実施 ⑦白糸ノ滝 ・約 200 m ² に渡り竹木の伐採・整地・砂利敷舗装 →関係者と協議の上、対応を検討
		k)森林の風水 害被害面積	風水害による森林の被害面積の把握を行う。	国有林並びに構成資産及び緩衝地帯に所在する市町村の森林	風害・水害による被害面積 ※単年度	毎年	林野庁 山梨県 静岡県	山 0ha 静 0ha	山 0.73ha 静 0ha	該当なし
	9火災による景観 への影響	l)森林の火災 被害面積	森林における火災による被害面積の把握を行う。	国有林並びに構成資産及び緩衝地帯に所在する市町村の森林	火災による被害面積 ※単年度	毎年	林野庁 山梨県 静岡県	山 0.01ha 静 0ha	山0ha 静0ha	R6.12.14 に林野火災が発生、同日に鎮火。枯葉、枯枝、倒木等が焼失した地表火であり、立木の被害や人的被害、建物被害はなし。

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和6年度の 結果	令和5年度の 結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
来 訪 者 及 び 観 光 に よ る 影 響	10 来訪者増加による建造物等や景観への影響	m)主要地点への来訪者数	主要地点への来訪者数を把握する。	西湖・精進湖・本栖湖周辺、山中湖・忍野八海周辺、富士吉田・河口湖・三ツ峠周辺、富士山本宮浅間大社周辺、白糸ノ滝、三保松原	年間の来訪者数 ※単年度または単年	毎年	山梨県 静岡県 市町	表1		ほとんどの調査地点で増加しており、新型コロナウイルス感染症の流行前の令和元年度を越える来訪者となっている。
		n)五合目への来訪者数	各登山道の五合目への来訪者数を把握する。	吉田口登山道、富士宮口登山道、御殿場口登山道、須走口登山道	7・8月の来訪者数	毎年	山梨県 市町	表2		ほとんどの調査地点で増加しているが、新型コロナウイルス感染症の流行前の令和元年度を越える水準には至っていない。
		o) 登山者数 (八合目以上)	各登山道の八合目以上への来訪者数を把握する。	吉田口登山道、富士宮口登山道、御殿場口登山道、須走口登山道	7・8月の来訪者数	毎年	環境省	表3		御殿場口・須走口登山道は令和元年度を超える来訪者となっており、富士宮口は令和元年度の水準には至らないものの、前年比で増加となっている。一方で山梨県側では登山規制実施の影響により、吉田口登山道では来訪者数が減少している。
		p)自動車数	富士スバルライン、富士山スカイライン、ふじあざみラインにおける自動車数を把握する。	富士スバルライン、富士山スカイライン、ふじあざみライン	マイカー規制期間、シャトルバス乗換駐車場入込台数	毎年	山梨県 静岡県	表4		天候不良の週末があったことや、山梨県側での登山規制の初年度であったことにより、全体としては前年より減少となっている。 なお、須走口は、マイカー規制期間延長の影響により、増加している。

表1 主要地点への来訪者数

年	西湖・精進湖・本栖湖周辺 (暦年)	富士山本宮浅間大社周辺	山中湖・忍野八海周辺 (暦年)	富士吉田・河口湖・三ツ峠周辺 (暦年)	白糸ノ滝	三保松原	合計
令和元年度	2,113,169 人	1,725,515 人	1,004,485 人	7,490,464 人	369,261 人	677,169 人	13,380,063 人
令和3年度	1,024,076 人	1,075,828 人	492,587 人	3,497,820 人	339,355 人	253,302 人	6,682,968 人
令和4年度	1,437,638 人	1,272,147 人	821,414 人	6,016,186 人	420,238 人	423,100 人	10,390,723 人
令和5年度	1,617,626 人	1,461,169 人	657,243 人	6,948,085 人	441,547 人	500,462 人	11,626,132 人
令和6年度	1,908,234 人	1,490,615 人	612,347 人	10,111,034 人	497,402 人	545,267 人	15,164,899 人

※山梨県観光政策グループ、富士宮市観光協会、静岡市文化財課の統計結果による。

表2 7・8月における各登山口五合目への来訪者数

年	現在の富士宮口登山道	現在の御殿場口登山道	須走口登山道	吉田口登山道(富士スバルライン)	合計
令和元年度	82,807 人	66,406 人	40,293 人	1,243,041 人	1,432,547 人
令和3年度	25,290 人	30,447 人	15,392 人	150,027 人	221,156 人
令和4年度	39,994 人	54,658 人	25,388 人	412,963 人	533,003 人
令和5年度	18,597 人※欠測期間あり	62,157 人	27,319 人	496,817 人	604,890 人※
令和6年度	23,733 人	53,340 人	32,682 人	575,488 人	685,243 人

※山梨県観光政策グループ、富士宮市観光協会、御殿場市観光交流課、小山町商工観光課の統計による。

※令和5年度は富士宮口登山道五合目に欠測期間あり

表3 7・8月における各登山口八合目登山者数

年	現在の富士宮口登山道	現在の御殿場口登山道	須走口登山道	吉田口登山道	合計
令和元年度	47,219 人	10,745 人	17,443 人	(129,903 人)	(205,310 人)
令和3年度	(11,409 人)	6,336 人	6,411 人	54,392 人	78,548 人
令和4年度	41,549 人	(12,013)人	(12,621)人	93,962 人	160,145 人
令和5年度	43,401 人	13,939 人	16,058 人	119,460 人	192,858 人
令和6年度	45,975 人	11,822 人	19,092 人	99,091 人	175,980 人

※環境省八合目に設置された赤外線カウンターによる。

※令和元年度の吉田口は、7月1日～7月9日(15:00)までは8合5勺までの開通。

※令和3年度は、環境省のカウンター不具合により、富士宮口の登山者数に長期の欠測期間が生じた。

※令和4年度は、須走口登山道において7月10日～7月14日にかけてカウンター不具合により、また御殿場口登山道において8月12日～8月14日、8月18日～8月19日にかけて台風等によるカウンター撤去により、それぞれ欠測期間が生じた。

※令和6年度は、環境省カウンター不具合により、御殿場口登山道において7月17日、8月6日～8月7日、8月20日～8月25日、8月28日、9月3日～9月4日に欠測期間が生じた。

表4 自動車台数

年	富士スバルライン		富士山スカイライン		ふじあざみライン	
	マイカー規制期間	乗換駐車場入込台数	マイカー規制期間	乗換駐車場入込台数	マイカー規制期間	乗換駐車場入込台数
令和元年度	63 日	31,449 台	63 日	19,873 台	63 日	5,198 台
令和3年度	42 日	11,170 台	63 日	10,851 台	63 日	1,910 台
令和4年度	48 日	22,273 台	64 日	16,835 台	48 日	2,894 台
令和5年度	59 日	26,443 台	63 日	19,554 台	51 日	3,356 台
令和6年度	69 日	22,241 台	63 日	17,558 台	63 日	3,834 台

4 「各構成資産及び構成要素の保護」に関する観察指標

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和6年度の 結果	令和5年度の 結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
各 構 成 資 産	1 建造物における火災	a)防災設備の点検状況	防災設備の点検を行う。	北口本宮富士浅間神社、河口浅間神社、富士御室浅間神社、旧外川家住宅、小佐野家住宅、富士山本宮浅間大社、山宮浅間神社、村山浅間神社、須山浅間神社、富士浅間神社、人穴浅間神社、御穂神社	防火設備の点検結果による不良件数 ※単年度	毎年	所有者 管理団体	山2件 静1件	山2件 静2件	北口本宮富士浅間及び富士御室浅間神社 →点検で報知器設備に不良箇所が見つかり、文化庁とも協議を行いながら修理方法等を検討中。 富士山本宮浅間大社 →点検で不良箇所が見つかったため修理。き損届提出済。
	2建造物をはじめとする構成資産及び構成要素の劣化	b)建造物をはじめとする構成資産及び構成要素の保全状況	建造物をはじめとする構成資産及び構成要素の巡視を行う。	構成資産及び構成要素内に所在する指定文化財	巡視結果による不良件数 ※単年度	毎年	山梨県 静岡県	山2件 静0件	山2件 静0件	北口本宮富士浅間神社 本殿覆屋の西側庇の一部が破損。また、福地八幡社の正面下部、右側の板が外れていた。 →覆屋は経過観察中。 福地八幡社は所用者に連絡済。 富士御室浅間神社 本殿木部の漆塗りの劣化や濡れ縁の傷みが進行。 →県及び富士河口湖町教育育委員会にて現地確認済。
各 構 成 資 産	3湖沼・湧水の水質	c)水質	湖沼(富士五湖)・湧水(忍野八海)の水質(pH、COD、有害物質等)測定を行う。	富士五湖、忍野八海	富士五湖のうち COD(75%値)最大値 忍野八海のうち pH 最大・最小値、COD 最大値	毎年	山梨県 町村	富士五湖 COD 最大値 精進湖 3.1 忍野八海 pH 最大 鏡池 8.1 pH 最小 お釜池 7.4 COD 最大値 鏡池 3.0	富士五湖 COD 最大値 精進湖 3.2 忍野八海 pH 最大 出口池、 鏡池 7.8 pH 最小 お釜池 7.3 COD 最大値 鏡池 1.4	精進湖で環境基準を超過した。なお、精進湖のCOD は、環境基準値付近を推移しており、直近では、令和2年度に基準を超過している。 ※環境基準 COD:3.0 以下 (本栖湖は 1.0 以下) pH:6.5～8.5 以内
展 望 景 観	4景観変化	d) 定 点 観 測 地 点 か ら の 展 望 景 観 の 変 化	定点観測地点において、視界に入り込む阻害要因について把握する。	中ノ倉峠、三保松原など計 36 箇所	視点場からの展望景観の変化 (写真は参考資料1参照)	毎年	山梨県 静岡県 市町村	変化なし	変化なし	展望景観からの負の影響は認められない。

5 「顕著な普遍的価値の伝達」に関する観察指標

観察指標	指標の測定内容及び手法			周 期	観察記録主体	令和6年度 の結果	令和5年度 の結果	コメント
	概要	調査範囲	報告項目					
a)富士山に関する研修会等実施状況	富士山に関する様々な研修会・セミナーへの参加者数等を把握する。	県及び資産が所在する市町村内で実施した講座、講演会、学習会、野外観察	開催年月日、行事名称、参加者数など	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表5		富士山世界文化遺産登録 10 周年の節目であった令和5年度と比較しても増加しており、活発に活動が行われている。
b)環境保全活動の実施状況	富士山に関する環境保全活動への参加者数等を把握する。	資産及びその周辺地域で実施した森林整備又は美化清掃活動	開催年月日、行事名称、参加者数など	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表6		コロナ禍以前と同様の形態で清掃活動や植樹等の環境保全活動が実施され、参加者数も増加した。
c)富士山信仰に関わる宗教行事の実施状況	富士山信仰に関わる主な宗教行事の実施回数、参加人数等を把握する。	河口浅間神社、北口本宮富士浅間神社、富士山本宮浅間大社、山宮浅間神社、村山浅間神社、須山浅間神社、富士浅間神社	神事名、参加者数、行事内容など	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表7		コロナ禍以前と同様の形態で宗教行事を実施出来ている。
d)パンフレット・ホームページによる情報提供数	パンフレット類及びホームページによる世界遺産富士山の顕著な普遍的価値及び保全に関する情報提供の状況について把握する。	県、市町村が発行するパンフレット等の出版物及びホームページ	出版物の名称、規格、部数、ホームページの名称、アドレス、閲覧件数	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表8、9		富士山世界文化遺産協議会のホームページを随時更新、顕著な普遍的価値や保全の取組等の情報発信を行った。また、同協議会が作成・増刷した印刷物等を観光施設等へ配布し、情報提供を継続している。
e)顕著な普遍的価値に関する理解の状況	富士山の顕著な普遍的価値に関する来訪者の認知・理解度を測定する。	山梨県立富士山世界遺産センター、富士山本宮浅間神社など	アンケート調査による富士山の顕著な普遍的価値を理解した割合（富士山の文化的伝統）	毎年	山梨県 静岡県 市町村	24.8%		普遍的価値を理解している来訪者の割合は、令和5年度は4割に近づいたものの、令和6年度は、3割を下回る結果となった。引き続き、両県世界遺産センターによる情報発信の強化、研修会等の開催により、理解促進活動を継続していく。

表5 富士山に関する研修会等実施状況（講演会、講座等）

名称	事業主体	参加者数	概要
出張講義	富士山科学研究所	7,564 人	研究員がその研究の成果並びに個々の知見や経験を活かして講義を行った
ふじさん自然教室	富士山科学研究所	5,621 人	環境学習の目的で来所する小中学校などの団体を対象に、環境教育プログラムを提供した。
世界文化遺産出前講座	富士山世界遺産センター	4,892 人	世界文化遺産全般に関する講座（令和6年度は静岡県内で 92 回実施）
林間学校	富士市	4,202 人	富士山周辺の自然環境について体験学習
山 ほか 57 件 (R6)、111 件 (R5)		7,887 人	
静 ほか 25 件 (R6)、69 件 (R5)		1,698 人	
合計		31,864 人	31,073 人 (R5)

※各県で参加者数上位 2 件を記載し、その他はまとめて記載。

表6 環境保全活動の実施状況

名称	事業主体	参加者数	概要
一万人の清掃活動	富士河口湖町環境課	2,000 人	河口湖畔周辺のごみ清掃及び特定外来植物「アレチウリ」の除去活動(大石会場のみ)
富士山をきれいにする会前期クリーン作戦	富士山をきれいにする会	900 人	富士山五合目における清掃
初夏の一斉清掃	三保地区名勝保存会、三保地区まちづくり推進委員会	787 人	市及び地域住民等による松原保全活動
しずおか未来の森サポーター事業	静岡ガス株式会社	771 人	富士山麓における植樹と森林教室の実施
山 ほか 17 件(R6)、21 件(R5) 静 ほか 17 件(R6)、27 件(R5)		1,808 人 2,761 人	
合計		9,027 人	6,955 人(R5)

※各県で参加者数上位 2 件を記載し、その他はまとめて記載。

表7 富士山信仰に関わる宗教行事の実施状況

構成資産名	所在地	神事名	参加者数	伝承状況	変容内容
河口浅間神社	山梨県富士河口湖町	孫見祭	80 名	旧来通り	－
		太々御神楽祭	44 名	旧来通り	－
北口本宮富士浅間神社	山梨県富士吉田市	初申祭	120 名	旧来通り	－
		夏越大赦式・開山前夜祭	1,000 名	旧来通り	－
		開山祭	50 名	旧来通り	－
		鎮火祭	2,000 名	旧来通り	－
富士山本宮浅間大社	静岡県富士宮市	初申祭	70 名	変容あり	御銚を渡御する御神幸は明治初期を最後に行われず、長く両社の参拝のみとなっていたが、平成 18 年、大宮鎮座 1200 年を記念して山宮のお迎え坂から山宮浅間神社の間で復興された。
		開山祭	100 名	変容あり	以前は7月7日の午前中に開山祭を、午後に御田植祭を執り行った。その後、他の登山口の開山に合わせて7月1日となった。平成 26 年から静岡県の開山日に合わせて 10 日になった。
		閉山祭	50 名	変容あり	平成 25 年までは9月7日に行っていたが、平成 26 年から9月 11 日となった
		富士山山頂奥宮開山祭	5名	旧来通り	－
		富士山山頂奥宮閉山祭	4名	旧来通り	－
山宮浅間神社	静岡県富士宮市	初申祭	94 名	変容あり	平成 18 年の浅間大社遷座 1200 年記念祭より復活した。旧来の形態が不明。
		例祭	66 名	変容あり	平成 18 年の浅間大社遷座 1200 年記念祭より復活した。旧来の形態が不明。
村山浅間神社	静岡県富士宮市	開山祭	48 名	変容あり	入山式と称して行っていた行事が、平成4年から観光協会主催の開山祭に取り込まれた。 ・富士山本宮浅間大社(9:00～): 大金剛杖パレード、富士山夏山シーズン開幕宣言、安全祈願、富士山開山祭神事など ・村山浅間神社(11:00～): みそぎ、お山開き式・開山宣言(村山登山道)、護摩焚き、日英親善交流会など ・浅間大社・神田川ふれあい広場(20:00～): 富士開山奉納手筒花火
		閉山祭	15 名	変容あり	戦前まで山伏が峰入り修行を終えて村山に帰ってきた8月16日に護摩焚きを行っていたが、戦後8月16日が村山浅間神社の例大祭となったため、昭和 37 年に護摩焚きを復活させて大日堂の祭典として行うようになった。旧登山道入口を整備してから閉山式を行うようになったという。(山本哲氏談)大日堂での読経、採燈護摩を行った。
須山浅間神社	静岡県裾野市	開山祭	53 名	旧来通り	－
		閉山祭	48 名	旧来通り	
富士浅間神社	静岡県小山町	開山祭	49 名	旧来通り	－
		閉山祭	51 名	旧来通り	

表8 パンフレット等による情報提供

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
世界遺産「富士山」	富士山世界文化遺産協議会	A5	20,150 部	日本語	来訪者が構成資産相互の関係性を容易に認知・理解できるように、巡礼路に係る調査・研究成果等に基づく構成資産相互のつながりや富士山の顕著な普遍的価値に関する情報や保全の取組などを記載
			13,650 部	英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、タイ語	
世界遺産「富士山」児童用	富士山世界文化遺産協議会	A5	14,720 部	日本語	
富士山世界遺産巡りアクセスガイドマップ	富士山世界文化遺産協議会	B5	15,400 部	日本語	山麓の構成資産の周知・認知向上を図るとともに、周辺施設を含めた山麓地域への周遊の促進を図るため、山麓の構成資産へのアクセス方法や施設情報などを記載
			8,200 部	英語	
富士登山ガイドマップ	富士吉田市・富士急行	297×840 ジャバラ折	130,000 部	日本語 110,000 部、英語 10,000 部、繁体字 10,000 部	富士登山に関する案内
富士講ガイドマップ「富士参詣の道を往く」鎌倉街道・道者道	山梨県富士山世界文化遺産保存活用推進協議会	A2	8,000 部	日本語	富士参詣道について記載
世界遺産富士山構成資産パンフレット	富士宮市	A 4 巻・3 つ折り	55,000 部	日本語	世界遺産富士山の構成資産案内
三保松原文化創造センター館内案内パンフレット	静岡市	A5(A2 8 つ折り)	22,000 部	日本語 20,000 部、英語 2,000 部	施設案内、展示概要等
山 ほか1件 静 ほか2件			3,000 部 12,250 部		
合計			302,370 部	408,260 部(R5)	

※各県で発行部数上位2件を記載し、その他はまとめて記載。

表9 ホームページによる情報提供

名称	作成主体	概要	アドレス	閲覧件数
世界遺産富士山 信仰の対象と芸術の源泉	富士山世界文化遺産協議会	文化遺産としての富士山などを説明	http://www.fujisan-3776.jp/	52,033 件
富士吉田観光ガイド	富士吉田市	構成資産の紹介を含めた観光案内	fujiyoshida.net	4,106,832 件
富士山吉田口登山ガイド	富士吉田市	富士登山に関する案内	fujisanguide.com	45,495 件
松原総合情報サイト(三保松原公式サイト)	静岡市	三保松原の紹介、三保松原文化創造センター、三保松原に関する文献アーカイブ等	https://miho-no-matsubara.jp/	414,931 件
沼津市フォト&ムービーライブラリー	沼津市	市内各所から見ることができる富士山の風景を写真や動画で紹介	https://www.city.numazu.shizuoka.jp/photolibrary/index.htm	15,905 件
山 ほか 2件 静 ほか 14件				1,413 件 34,689 件
合計			R5 4,548,424 件	4,671,298 件

※各県で閲覧件数上位 2 件を記載し、その他はまとめて記載。

6 総括

(1) 「1 基本情報」、「2 保護(指定等)状況」について

特になし(前年度と変化なし)

(2) 『3「資産及び周辺環境の保護」に関する観察指標』について

- ・森林における獣害は全体として減少傾向にあり、防護柵等の対策の効果によるものと推察される。病虫害は前年度比ではやや減少傾向にあるものの、山梨県では長期的に見ると増加傾向にあり、引き続き対策を行うとともに、効果について継続して監視していく必要がある。
- ・文化財き損事案に対しては、原状復旧等の事後対応がなされるとともに、文化庁や県、市町村、資産所有者等による保全修理等の方法や時期等の検討が進められている。
- ・主要地点や登山口五合目への来訪者数は増加傾向が見られ、特に令和6年度の主要地点における来訪者数は、コロナ禍以前の令和元年度を越える結果となった。一方で、登山者数は、山梨県側での登山規制の影響もあり、やや減少した。
- ・その他指標に関する数値に大きな変動はなく、資産及び周辺環境に対する負の影響が確認又は予見されていない。

(3) 『4「各構成資産及び構成要素の保護」に関する観察指標』について

- ・構成資産のパトロールや点検を定期的に行い、き損や施設に不備があった場合は、修理等速やかに対応できる体制がとられている。
- ・定点観測地点からの展望景観について、目視や写真等により前年度からの景観の変化を確認した結果、すべての地点において負の影響が確認又は予見されていない。
- ・総じて、各構成資産及び構成要素に対する負の影響が確認又は予見されていない。

(4) 『5「顕著な普遍的価値の伝達」に関する観察指標』について

- ・研修会や環境保全活動等は、富士山世界文化遺産登録 10 周年の節目であった令和5年度と比較して、実施件数は減少しているものの参加者数は増加しており、多くの人に学習や環境保全活動の機会を提供することができた。

7 構成資産及び周辺環境における現状の変更

(1) 構成資産における整備事業(調査は除く)の状況

構成資産名	事業概要	事業主体	開始年度	備考
富士山城	登下山道修復	東京管区気象台	令和6年度	令和8年度終了予定
〃	小屋等設置	静岡県	令和6年度	令和6年度終了
〃	案内標識設置	静岡県	令和6年度	令和8年度終了予定
〃	道路復旧工事	静岡県	令和6年度	令和7年度終了予定
〃	落石防止網張替	静岡県	令和6年度	令和7年度終了予定
〃	除草管理	山梨県	令和5年度	令和8年度終了予定
〃	洞門整備	山梨県	令和6年度	令和 11 年度終了予定
〃	導流堤改修	山梨県	令和6年度	令和8年度終了予定
〃	導流堤復旧等	山梨県	令和6年度	令和9年度終了予定
〃	石積改修等	民間事業者	令和6年度	令和6年度終了
〃	工作物改修	民間事業者	令和6年度	令和6年度終了
〃	樹木伐採	山梨県	令和6年度	令和6年度終了
〃	登山者標識設置等	環境省	令和6年度	令和 16 年度終了予定
〃	ゲート設置	山梨県	令和6年度	令和7年度終了予定
〃	AI カメラ設置	環境省	令和6年度	令和6年度終了
〃	気象測器設置	民間事業者	令和6年度	令和9年度終了予定
〃	工作物改修	民間事業者	令和6年度	令和6年度終了
北口本宮富士浅間神社	本殿ほか 10 棟防災設備等整備	北口本宮富士浅間神社	令和4年度	令和6年度終了
〃	石碑設置	個人	令和6年度	令和7年度終了予定
御師住宅(旧外川家住宅)	旧外川家住宅主屋ほか3棟 耐震対策工事事業	富士吉田市	令和5年度	令和7年度終了予定
白糸ノ滝	公園等整備	富士宮市	令和6年度	令和6年度終了
村山浅間神社	石段修理、危険木枯損部除去	富士宮市	令和6年度	令和6年度終了
富士山本宮浅間大社	参道測量	富士宮市	令和6年度	令和6年度終了
三保松原	養浜工(サンドバイパス養浜、サンドリサイクル養浜)	静岡県、国交省	平成 10 年度	—

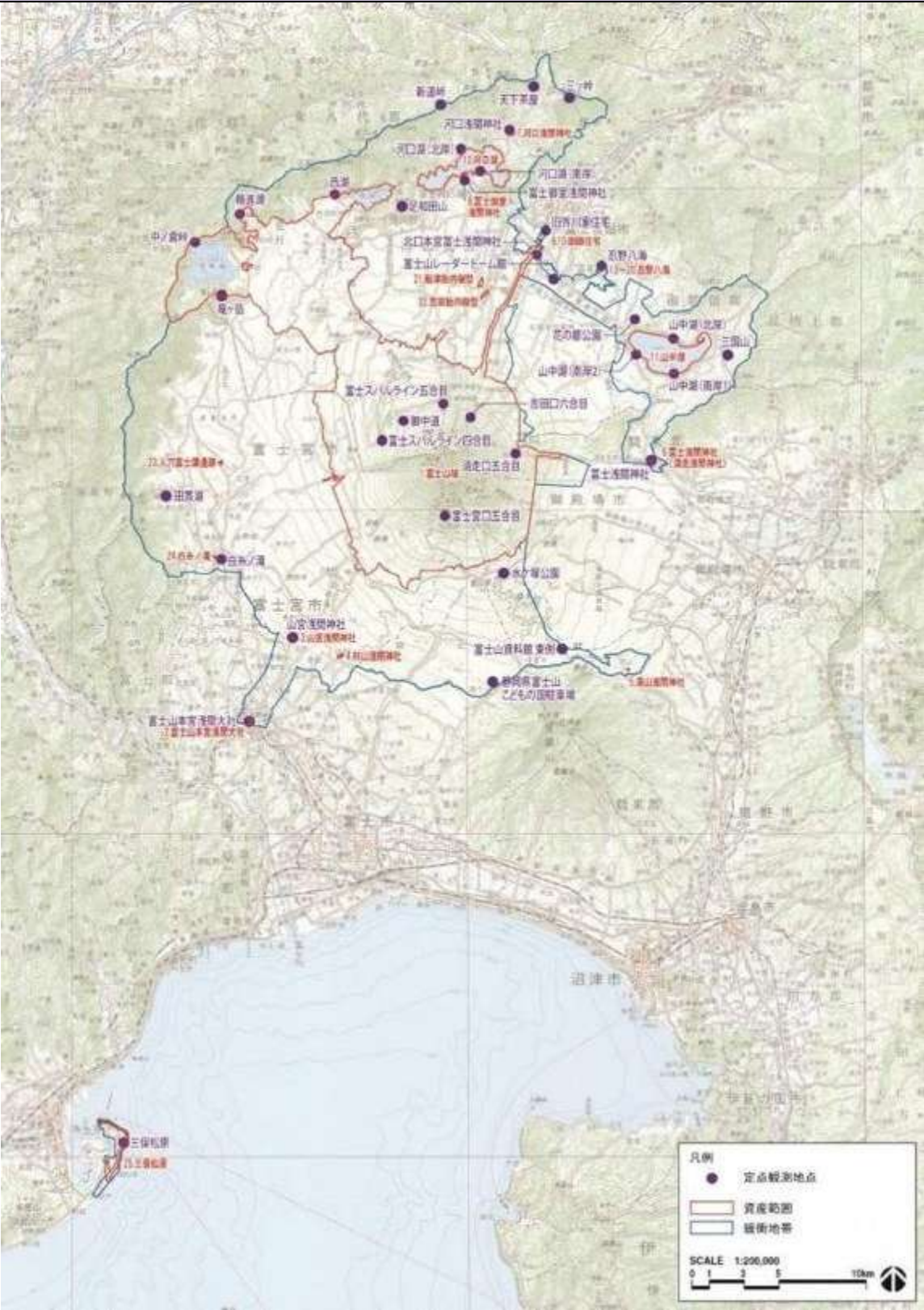
※令和 6 年度に文化財保護法に基づく現状変更許可を受けた事業または令和 6 年度以前に許可を受け、令和 6 年度に継続中の事業から抽出。







(2) 緩衝地帯における開発状況

付近の構成資産名	事業概要	法的規制の状況	事業主体	開始年度
三保松原	羽衣海岸線道路整備	「名勝三保松原保存管理計画」における第2種規制地区	静岡市	令和2年度

※山梨県は、「山梨県世界遺産富士山の保全に係る景観配慮の手続に関する条例」第 19 条第 1 項の規定による対象事業完了届書の届出があった事業、静岡県は、「景観条例」及び「景観計画」に基づき届出があった事業を掲載。

定点観測撮影地点



	(1) 中ノ倉峠 区分①、③		(2) 三保松原 区分①	
撮影地点				
年度	令和6年度		令和5年度	
写真	 <p>撮影日：令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日：令和5年11月1日</p>	 <p>撮影日：令和7年3月30日</p>	 <p>撮影日：令和6年3月30日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(3) 吉田口六合目 区分②		(4) 旧外川家住宅(中門西側) 区分③	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日: 令和6年11月23日</p>	 <p>撮影日: 令和5年10月26日</p>	 <p>撮影日: 令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	







区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(5) 北口本宮富士浅間神社(参道入口付近) 区分③		(6) 富士山レーダードーム館 区分①	
撮影地点				
年度	令和6年度		令和5年度	
写真	 撮影日: 令和6年11月14日	 撮影日: 令和5年11月14日	 撮影日: 令和6年11月7日	 撮影日: 令和5年11月1日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(7) 三ツ峠 区分①		(8-1) 忍野八海(出口池南側) 区分③	
撮影地点				
年度	令和6年度		令和5年度	
写真	<p>撮影日: 令和6年11月7日</p>	<p>撮影日: 令和5年10月30日</p>	<p>撮影日: 令和6年11月14日</p>	<p>撮影日: 令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	







区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8-2) 忍野八海(お釜池南側) 区分③		(8-3) 忍野八海(銚子池) 区分③	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日: 令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>	 <p>撮影日: 令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8-4) 忍野八海(湧池) 区分①、③		(8-5) 忍野八海(濁池) 区分①、③	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日: 令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>	 <p>撮影日: 令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8-6) 忍野八海(鏡池) 区分①、③		(8-7) 忍野八海(菖蒲池北側) 区分①、③	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日: 令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>	 <p>撮影日: 令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8-8) 忍野八海(菖蒲池公園) 区分①		(9) 山中湖(南岸駐車場) 区分③	
撮影地点				
年度	令和6年度		令和6年度	
写真	令和5年度		令和5年度	
	 <p>撮影日: 令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>	 <p>撮影日: 令和6年11月12日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月1日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(10)山中湖(南岸 旭日丘湖畔緑地公園) 区分①、③		(11)山中湖(北岸 長池親水公園) 区分①、③	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日: 令和6年11月12日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>	 <p>撮影日: 令和6年11月12日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月1日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(12) 三国山 区分①		(13) 花の都公園 区分①	
撮影地点				
年度	令和6年度		令和5年度	
写真	 <p>撮影日：令和6年11月28日</p>	 <p>撮影日：令和5年11月1日</p>	 <p>撮影日：令和6年11月23日</p>	 <p>撮影日：令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

(14) 富士スバルライン五合目		区分②、③		
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日：令和6年11月19日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月26日</p>	 <p>撮影日：令和6年11月19日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月26日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	







区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(15)御中道 区分②		(16)富士スバルライン四合目 区分②	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日：令和6年11月23日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月26日</p>	 <p>撮影日：令和6年11月23日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月30日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(17)足和田山(三湖台) 区分③		(18)河口浅間神社 区分①	
撮影地点				
年度	令和6年度		令和5年度	
写真	 <p>撮影日: 令和6年11月7日</p>	 <p>撮影日: 令和5年10月30日</p>	 <p>撮影日: 令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(19) 天下茶屋 区分①		(20) 新道峠 区分①	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日：令和6年11月7日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月30日</p>	 <p>撮影日：令和6年11月12日</p>	 <p>撮影日：令和5年11月2日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	







区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(21)河口湖(北岸 大石公園) 区分①、③		(22)富士御室浅間神社(参道入口付近) 区分③	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日:令和6年11月19日</p>	 <p>撮影日:令和5年11月14日</p>	 <p>撮影日:令和6年11月14日</p>	 <p>撮影日:令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(23)河口湖(南岸 八木崎公園) 区分③		(24)西湖(根場浜) 区分①、③	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日:令和6年11月14日</p>	 <p>撮影日:令和5年11月14日</p>	 <p>撮影日:令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日:令和5年11月1日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(25)精進湖(他手合浜) 区分①、③		(26)竜ヶ岳 区分①	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日:令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日:令和5年11月1日</p>	 <p>撮影日:令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日:令和5年11月1日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(27) 富士浅間神社 区分①		(28) 水ヶ塚公園 区分①	
撮影地点				
年度	令和6年度		令和5年度	
写真	 <p>撮影日：令和6年10月31日</p>	 <p>撮影日：令和5年11月1日</p>	 <p>撮影日：令和6年11月22日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月30日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(29) 富士山資料館東側 区分①		(30) 富士山本宮浅間大社 区分①	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日：令和6年11月25日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月30日</p>	 <p>撮影日：令和6年11月25日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月27日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

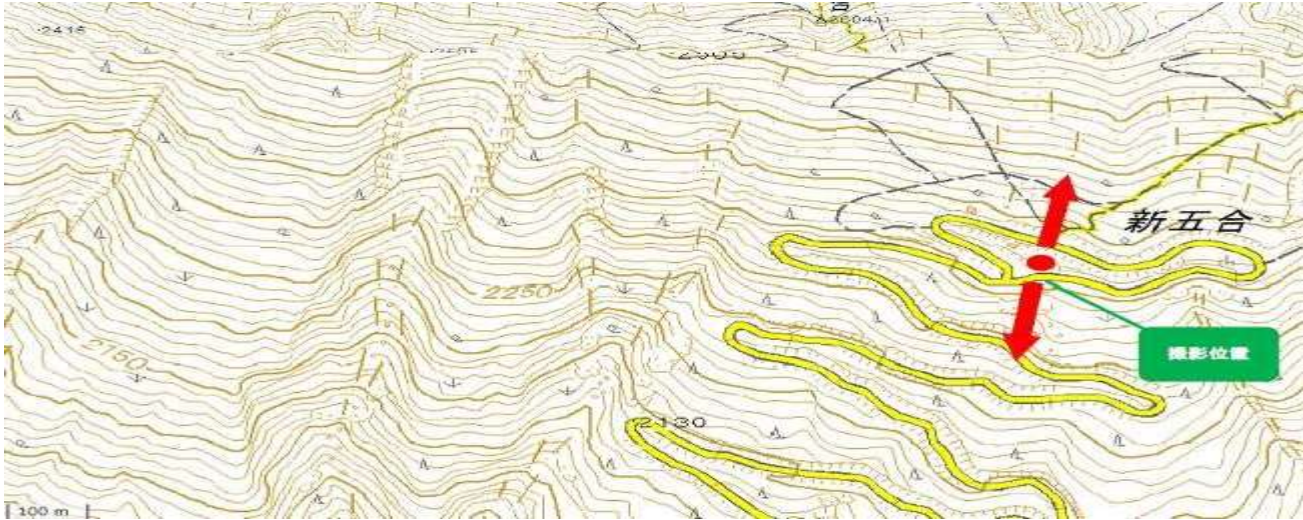




区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(31) 山宮浅間神社 区分①		(32) 田貫湖 区分①	
撮影地点				
年度	令和6年度		令和5年度	
写真	 <p>撮影日：令和6年10月31日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月25日</p>	 <p>撮影日：令和6年11月25日</p>	 <p>撮影日：令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(33) 静岡県富士山こどもの国駐車場 区分①		(34) 須走口五合目 区分③	
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日: 令和7年2月20日</p>	 <p>撮影日: 令和6年3月30日</p>	 <p>撮影日: 令和6年10月31日</p>	 <p>撮影日: 令和5年11月1日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(35) 富士宮口五合目 区分②、③			
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日：令和6年10月31日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月25日</p>	 <p>撮影日：令和6年10月31日</p>	 <p>撮影日：令和5年10月25日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(36) 白糸ノ滝 区分①、③			
撮影地点				
年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
写真	 <p>撮影日：令和6年11月25日</p>	 <p>撮影日：令和5年11月14日</p>	 <p>撮影日：令和6年11月25日</p>	 <p>撮影日：令和5年11月14日</p>
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点